

一般社団法人 大阪市学校歯科医会報



目 次

会長挨拶	3
平成27年度（第56回）大阪市学校歯科保健研究大会	4
一般社団法人日本学校歯科医会 第89回 臨時総会	7
一般社団法人日本学校歯科医会 第90回 定時総会	8
平成27年度 第3回 支部長会	9
平成28年度 第1回 支部長会	10
平成27年度 臨時総会	11
平成28年度 通常総会	12
平成28年度 新任学校歯科医 基礎研修 合同研修会	13
平成28年度 新任学校歯科医 平成27年度 退任学校歯科医	14
新任学校歯科医の就任にあたって	15
第67回 指定都市学校保健協議会 前日歯科保健協議会	17
第67回 指定都市学校保健協議会	19
第67回 指定都市学校保健協議会に参加して	20
社会見学会 オービィ大阪	21
社会見学会に参加して	22
支部会員研修会報告書	24
平成27年度 歯科検診状況調査集計結果	26
平成27年度 中学校 歯・口の健康づくり 調査票 集計結果	28
平成27年度 中学校 歯・口の健康づくり 実施状況	29
中学校の歯・口の健康づくりを实践して 【座談会】	32
会務報告	37
学校歯科保健教材器具貸出 申込書	
お知らせ / 編集後記	

表紙の題字 渚 紀代司 前副会長

会長挨拶



一般社団法人大阪市学校歯科医会 会長 岡本 卓士

厳しい暑さが続くこの頃ですが、会員の皆様におかれましては、益々ご健勝にお過ごしのことと拝察いたします。日頃は学校歯科保健の活動や大阪市学校歯科医会の事業にご協力賜わり、厚く御礼申し上げます。

大阪市学校歯科医会は平成28年度の新しい事業年度を迎えましたが、順調に学校歯科保健の事業を行っております。これも会員皆様のご協力のお陰と深く感謝申し上げます。

毎年、5月に開催されております指定都市学校保健協議会の前日歯科保健協議会は、今年は5月28日に静岡市で開催されました。本来ならば、静岡市歯科医師会が主催すべき協議会ですが、静岡市がこの協議会に入会していないので、67回も続いている伝統ある本協議会を継続させるために、大阪市学校歯科医会が代行して主催いたしました。各地の指定都市から学校歯科保健の関係者が集まる全国規模の協議会を当会が主催するのは、平成22年にリーガロイヤルホテルで開催して以来6年振りになりましたが、当時の実行委員を務めた役員により、今回も盛大に催すことができました。各指定都市からは数多くの協議議題が提出され、熱心な討議が交わされ有意義な協議会にすることができたと思われま

す。また、平成28年度から学校歯科医の活動指針が改訂されました。それによって診断基準の改訂も行われましたが、その中で特に重要なのはCO要相談が導入されたことと思われま

す。従来のCO要精検は、修復物の下部のう蝕や、褐色の変化があって歯科医院でのX線検査の診査が必要であるとの判定によるものでしたが、平成28年度からはCO要相談に変更されました。これは歯が対象であったCO要精検より、人が対象になる広い意味での使用になります。CO要相談は、生活習慣に問題があり、多数歯にCOが検出されたり、歯頸部に歯垢が多量に残り、その歯面が白濁変色しているケースなどが該当します。このようにカリエスリスクの高い児童生徒を要相談と判定しますが、生活習慣の改善をはかる保健指導を行ったり、健康診断結果のお知らせ票を発行して、地域医療機関との連携を強化し、かかりつけ歯科医による指導や継続的な管理が行われる体制を目指しています。

この6月に定期健康診断は終了いたしました。その診断結果の集計を基に事後措置の保健指導や、臨時健康診断を実施されて、児童生徒の歯・口の健康づくりに活用されますようお願い申し上げます。

● 平成27年度（第56回） ●

大阪市学校歯科保健研究大会

平成28年3月3日（木）大阪府歯科医師会館 大ホール



平成27年度の大阪市学校歯科保健研究大会は、平成28年3月3日(木)に大阪府歯科医師会館大ホールにて開催されました。当日は日本学校歯科医会由井孝副会長をはじめとする来賓の方々にご臨席賜り、盛大に挙行することができました。

第一部では大阪市よい歯の学校・幼稚園表彰と大阪市学校歯科医会表彰の後に、平成27年度歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクールの中央審査会で優秀賞を受賞された鶴見小学校1年武部彩花さんが登壇して、由井副会長から表彰された時は会場も一段と盛り上がりました。当日は来賓6名、学校歯科医84名、学校関係者310名、その他7名の総数407名と大勢の参加者で、2階席まで満席の盛況振りでした。

第二部では中京大学スポーツ科学部湯浅景元教授の講演を参加者は最後まで熱心に聴講し、講演中のストレッチ運動にも積極的に参加して、会場は大いに盛り上がりました。

また、会場には平成27年度歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール表彰において、日本学校歯科医会へ推薦した4作品や大阪市学校歯科医会会長賞を受賞した4作品、歯・口の健康に関する標語コンクール大阪市代表作品が展示されました。



第一部 表彰式

司 会 大阪市学校歯科医会 専務理事 西 本 達 哉

開会の辞 大阪市学校歯科医会 副会長 西 川 肇

挨拶 大阪市教育委員会 委員長 大 森 不二雄

大阪市学校歯科医会 会長 岡 本 卓 士

審査報告 大阪市教育委員会 係 長 北 八重子

賞状授与

(1) 大阪市よい歯の学校・幼稚園表彰 (357校園)

代表校 管理指導 102校園 住之江特別支援学校 養護教諭 山 本 総 子

保健管理 55校園 鯨江中学校 教 頭 沖 野 雅 敏

保健指導 200校園 菅北小学校 校 長 大 塚 栄 嗣

(2) 大阪市学校歯科医会表彰

第54回 (平成27年度) 全日本学校歯科保健優良校表彰 (4校園)

日本歯科医師会会長賞 東小橋幼稚園 園 長 谷 本 弥 生

奨 励 賞 北中道小学校 校 長 三 島 公 徳

奨 励 賞 東淀工業高等学校 養護教諭 伊勢田 文

奨 励 賞 生野特別支援学校 教 頭 彌 永 美 佳

(3) 平成27年度歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール表彰

日本歯科医師会 中央審査会 優秀賞受賞

鶴見小学校 1年 武部 彩花 さん

来賓祝辞 日本学校歯科医会 会 長 清 水 恵 太

大阪府歯科医師会 会 長 太 田 謙 司

大阪市学校保健会 会 長 伯 井 俊 明



第二部 学校歯科保健研究協議会

講演 演題 トップアスリートから学ぶ子どもの健康づくり

講師 中京大学スポーツ科学部 教授 湯浅景元氏

- 講演内容
1. 健康づくりの3つの柱
 2. 睡眠
 3. 食事
 4. 運動
 5. ジョギングやウォーキング
 6. 目的別ウォーキング
 7. 筋トレ
 - ①肩と指の筋トレ
 - ②脚の筋トレ
 - ③腹・股関節の筋トレ
 8. 速筋の運動
 9. ストレッチ
 10. 柔らかすぎに注意
 11. 身体操作



以上の項目で講演されましたが、それ以外にも歯科に関連したスポーツ歯科やスポーツデンティスト、マウスガードなどについてもお話し下さり、学校歯科関係者にも大いに役立つ内容であったと思われます。また、講演中に普段の生活の中で簡単にできる筋トレを教えて下さった時は、湯浅教授の実演と一緒に大ホールを埋め尽くした400名の参加者が一斉に足踏み運動をするなど壮観な光景もみられました。湯浅教授のプロフィールや講演要旨、講演配布資料を市学歯のホームページで見られるようにしておりますので、日頃の学校歯科保健活動だけでなく、普段の生活でも実行していただくようお勧めいたします。

閉会の辞 大阪市学校歯科医会 副会長 井手成信



■ 一般社団法人日本学校歯科医会 第89回 臨時総会 ■

日 時 平成28年3月23日（火） 午後1時30分～5時
 場 所 日本歯科医師会館 1F 大会議室



1. 氏 名 点 呼 (124名中 出席118名 欠席6名)
 2. 開 会 の 辞
 3. 議事録署名人指名

副 会 長 由 井 孝
 東 京 都 中 村 卓 志
 大 阪 府 松 本 仁
 議 長 山 口 勝 弘
 会 長 齊 藤 愛 夫
 日 歯 会 長 堀 憲 郎

4. 黙 禱
 5. 挨 拶
 6. 来 賓 挨 拶
 7. 会 長 表 彰
 8. 報 告

専務理事 川 本 強
 委 員 長 村 山 利 之
 委 員 長 小 嶋 憲
 委 員 長 黒 岩 健 太 郎
 常務理事 杉 原 瑛 治
 常務理事 長 沼 善 美
 各 委 員 会 担 当 常 務 理 事
 筆 頭 監 事 高 瀬 厚 太 郎

- 1) 文部科学省訪問報告
 2) 特別委員会報告
 ①議事運営特別委員会
 ②予算決算特別委員会
 3) 選挙管理委員会（会長予備選挙報告）
 4) 会 務 報 告
 5) 会 計 現 状 報 告
 6) 各 委 員 会 報 告
 7) 中 間 監 査 報 告

9. 議 事

- 第1号議案 一般社団法人日本学校歯科医会 平成27年度補正予算
 第2号議案 一般社団法人日本学校歯科医会 平成28年度事業計画
 第3号議案 一般社団法人日本学校歯科医会 平成28年度収支予算
 第4号議案 理事選任の件

10. そ の 他
 11. 閉 会 の 辞

副 会 長 由 井 孝

理事会報告

第4号議案理事選任の件では、理事定数22名以内に対し、候補者21名であったため、第89回臨時総会において、挙手による議決で信任得票数を確定する方法を行った。投票結果は理事21名の当選が決まった。総会終了後、直ちに理事会が開催され、代表理事（会長）の他、副会長、専務理事、常務理事、理事が決定された。

選定された新執行部は下記の通りである。

会 長	丸 山 進一郎								
副 会 長	飯 島 理	杉 原 瑛 治	倉 治	ななえ					
専務理事	藤 居 正 博								
常務理事	齋 藤 秀 子	添 田 廣	青 木 秀 志	兼 元 妙 子					
	高 柴 重 幸	竹 内 純 子	橋 本 雅 範	今 井 健 二					
	野 村 圭 介								
理 事	三 善 潤	渡 辺 幸 男	澤 田 章 司	佐々木 貴 浩					
	土 田 雅 久	阿 部 直 樹	洪 谷 昌 史						
監 事	高 瀬 厚 太 郎	松 浦 康 文	井 手 正						

■ 一般社団法人日本学校歯科医会 第90回 定時総会 ■

日 時 平成28年6月21日（火） 午後1時30分～4時50分
 場 所 日本歯科医師会館 1F 大会議室



1. 開 会 の 辞
2. 議事録署名人指名

副 会 長 倉 治 ななえ
 議 長 山 口 勝 弘
 神奈川 県 荻 部 充
 石 川 県 蓮 池 芳 浩
 議 長 山 口 勝 弘
 会 長 丸 山 進 一 郎
 課長補佐 濱 谷 貢 郎
 日歯会長 堀 憲 郎

3. 黙 禱
4. 挨 拶
5. 来 賓 挨 拶

文部科学省

6. 報 告
 - 1) 特別委員会報告
 - ①議事運営特別委員会
 - ②予算決算特別委員会
 - 2) 平成27年度事業報告
 - 3) 会務現況報告
 - 4) 会計現況報告
 - 5) 各種委員会現況報告
 - 6) 監査報告
 - 7) その他

委 員 長 村 山 利 之
 委 員 長 小 嶋 憲 博
 専務理事 藤 居 正
 常務理事 橋 本 雅 範
 常務理事 高 柴 重 幸
 常務理事 橋 本 雅 範
 監 事 高 瀬 厚 太 郎

7. 議 事

- 第1号議案 平成27年度貸借対照表及び損益計算書(正味財産増減計算書)の承認並びに公益目的支出計画実施報告
- 第2号議案 平成27年度次期繰越収支差額処理の件
 東京都学校歯科医会より定款に記載していない議案の上程と異議があり、議事運営特別委員会を開催し、その結果議案は丸山会長より取り下げられた。

市学歯からの要望事項

題 目 「CO要相談」の学校関係者への通知について 代表会員 西 川 肇
 要 旨 「CO要精検」と「CO要相談」の違いを明確にして、学校関係者に通知してほしい。COが多数歯あれば「CO要相談」となるが、その本数を明確にしてほしい。今年健康診断の現場では、混乱しているように思われるので、早急な通知をお願いします。



題 目 教材スライドの共有のための資料倉庫について 代表会員 井 手 成 信
 要 旨 第67回指定都市学校保健協議会前日歯科保健協議会では、指定都市間でDropbox資料倉庫を保有して、教材用スライドを共有する案が協議されたが、日学歯では、日学歯会員が共有できる資料倉庫の設置計画はないのかお聞きしたい。



8. そ の 他
9. 閉 会 の 辞

副 会 長 杉 原 瑛 治

— 平成27年度 第3回 支部長会 —

日 時 平成28年 3月12日 (土) 午後1時30分～3時
場 所 大阪府歯科医師会館 第6会議室

開会のことば
会長挨拶
会務報告 (10月18日～3月11日)
報告事項

副会長 西川 肇
会長 岡本 卓士
専務理事 西本 達哉

1. 第79回全国学校歯科保健研究大会
2. 平成27年度全国学校保健・安全研究大会／第65回全国学校歯科医協議会
3. 「スポーツ歯科とスポーツデンティストについて」指導者講習会
4. 平成27年度会員研修会
5. 第56回大阪市学校歯科保健研究大会
6. 平成27年度学校歯科保健連絡協議会
7. 新年互礼会並びに受賞祝賀会
8. 平成27年度大阪二学歯連絡協議会
9. 日本学校歯科医会関連
 - ・会長予備選挙
 - ・加盟団体長会議
10. 大阪府学校歯科医会関連
 - ・第59回大阪府学校歯科保健研究大会
 - ・大阪府立高等学校歯科医会受賞祝賀会
 - ・大阪府学校歯科医会受賞祝賀会
11. 大阪市学校保健会常任理事／理事会 新年懇親会
12. 子どもの歯を守る懇談会の開催について
13. 特別支援学校大阪府立高等学校歯科医会への移管について
14. 会員の担当校移動による変更届について
15. 平成28年度新任学校歯科医・基礎研修合同研修会
16. 平成27年度大阪市立学校DMFT指数調査結果について
17. 社会見学会の開催について
18. ライオンから提供された学習教材本の貸出しについて
19. 平成28年度からの学校歯科検診の注意事項
20. その他・市学歯ホームページ更新情報・マイナンバー提出の通知文

常務理事 羽生 卓也
常務理事 藤野 康徳
専務理事 西本 達哉
常務理事 林 昭典
副会長 西川 肇
専務理事 西本 達哉
副会長 長崎 三男
副会長 井手 成信
会長 岡本 卓士

会長 岡本 卓士

副会長 長崎 三男
常務理事 羽生 卓也
会長 岡本 卓士
常務理事 羽生 卓也
常務理事 林 昭典
常務理事 羽生 卓也
常務理事 川上 力
専務理事 西本 達哉
会長 岡本 卓士

添付資料・口唇圧測定器(りっふるくん)パンフレット・大阪府学校歯科医会会報

質疑応答
閉会のことば

副会長 井手 成信

— 平成28年度 第1回 支部長会 —

日 時 平成28年6月18日（土） 午後1時30分～3時

場 所 大阪府歯科医師会館 第6会議室

開会のことば

副 会 長 西 川 肇

会 長 挨拶

会 長 岡 本 卓 士

会 務 報 告 （3月13日～6月17日）

専務理事 西 本 達 哉

報 告 事 項

1. 平成27年度臨時総会

専務理事 西 本 達 哉

2. 日本学校歯科医会 第90回総会

副 会 長 井 手 成 信

3. 新任学校歯科医・基礎研修合同研修会

常務理事 林 昭 典

4. 第67回指定都市学校保健協議会前日歯科保健協議会代行開催について

副 会 長 西 川 肇

5. 第67回指定都市学校保健協議会

常務理事 羽 生 卓 也

6. 第53回全日本学校歯科保健優良校表彰選考と説明会

副 会 長 西 川 肇

7. 大阪府学校歯科連合会

副 会 長 井 手 成 信

8. 社会見学会開催報告

常務理事 川 上 力

9. 養護教諭対象第6回歯・口の健康づくり研修会について

会 長 岡 本 卓 士

10. 会員研修会などの学術関連の今後の予定について

常務理事 林 昭 典

11. 年間活動報告書の返送と集計結果について

常務理事 羽 生 卓 也

12. 検診器具と検診状況の集計結果について

副 会 長 長 崎 三 男

13. 執務記録簿の集計結果

常務理事 河 野 好 昭

14. 中学校歯・口の健康づくり実施状況と集計結果

会 長 岡 本 卓 士

15. 市学歯会報第171号の発行について

常務理事 美 島 達 平

16. 鶴見区での「生きる力をはぐくむ推進事業」進捗状況

常務理事 川 上 力

平成29年度・30年度実施候補地区について

17. nico「学校歯科健康診断の紙をもらったか？」特集雑誌

会 長 岡 本 卓 士

18. 次回支部長会と指導者講習会の予告

会 長 岡 本 卓 士

質 疑 応 答

閉会のことば

副 会 長 井 手 成 信

— 平成27年度 臨時総会 —

日 時 平成28年 3月24日 (木) 午後2時～

場 所 大阪府歯科医師会館 第6会議室

総会次第

1. 氏 名 点 呼 常務理事 羽 生 卓 也

会員数504名中、出席27名、委任状409名 合計434名で総会は成立

2. 開 会 の こ と ば 副 会 長 西 川 肇

3. 会 長 挨 拶 会 長 岡 本 卓 士

4. 来 賓 祝 辞 大阪府教育委員会 課 長 黒 野 大 輔

5. 議 長 選 出 北 区 北 中 谷 勝

6. 議事録署名人指名 阿倍野区 出 口 和 邦

阿倍野区 川 西 旭 彦

7. 物故会員に黙禱

8. 会 務 報 告 専務理事 西 本 達 哉

9. 議 案

第1号議案 一般社団法人大阪市学校歯科医会 平成28年度 事業計画案承認の件

議長は発言し、議案の提案理由について専務理事に説明を求め、専務理事は平成28年度事業計画案について説明を行った。全員異議なくこれを承認した。

第2号議案 一般社団法人大阪市学校歯科医会 平成28年度 歳入出予算案承認の件

議長は発言し、議案の提案理由について会計担当常務理事に説明を求め、会計担当常務理事は平成28年度歳入歳出予算案について説明を行った。全員異議なくこれを承認した。

質疑応答

10. 閉 会 の こ と ば 副 会 長 井 手 成 信

— 平成28年度 通常総会 —

日 時 平成28年 6月30日 (木) 午後2時～

場 所 大阪府歯科医師会館 第6会議室

総会次第

1. 氏 名 点 呼 常務理事 羽 生 卓 也
会員総数489名中、出席会員は23名、委任状358名 合計381名で総会は成立
2. 開 会 の こ と ば 副 会 長 西 川 肇
3. 会 長 挨 拶 会 長 岡 本 卓 士
4. 来 賓 祝 辞 大阪市教育委員会 課 長 民 部 博 志
5. 議 長 選 出 北 区 北 中 谷 勝
6. 議事録署名人指名 阿倍野区 出 口 和 邦
中央区東 柴 田 啓 子
7. 物故会員に黙禱
8. 会 務 報 告 専務理事 西 本 達 哉
9. 議 案

第1号議案 一般社団法人大阪市学校歯科医会 平成27年度事業報告の承認を求める件
議長は発言し、議案の提案理由について専務理事に説明を求め、専務理事は平成27年度事業報告について説明を行った。全員異議なくこれを承認した。

第2号議案 一般社団法人大阪市学校歯科医会 平成27年度歳入歳出決算の承認を求める件
議長は発言し、議案の提案理由について会計担当常務理事に説明を求め、会計担当常務理事は平成27年度歳入歳出決算について説明を行った。それに対して、監事は監査報告を行った。全員異議なくこれを承認した。

質疑応答

港区では慢性腎臓疾患の子どもにはフッ化物塗布は行わないように考慮しているが
市学歯はどのように考えているか (港区支部 井村久史)

(岡本会長) 4年生のフッ化物塗布では大阪市内で約16000人の児童がこの保健指導を受講しているが、このフッ化物塗布を受けるかどうかは事前に調査を行っている。塗布を希望しない約500人の児童は、前半での教室の歯科保健指導だけを受けるようにしている。保護者から希望しないと回答された児童にはおそらく慢性腎臓疾患の子どもも含まれていると思われるので、フッ化物塗布は行わないように対策はとれていると思われる。

10. 閉 会 の こ と ば 副 会 長 井 手 成 信

平成28年度 新任学校歯科医 基礎研修 合同研修会

平成28年度の新任学校歯科医研修会は、例年通り日学歯の基礎研修会の課程を修了できるように合同研修会の形式にして下記の通りに開催されました。当日は、市教委から学校保健担当の曾我部係長と松永指導主事のお二人に参加頂き、市学歯からは日学歯の生涯研修制度の専門研修を受講した4名の学術担当理事が担当して講演が行なわれました。

平成28年度からの検診基準の変更がありましたので、例年の学校歯科検診の項目を検診方法と注意事項の講演と診断基準の講演の2つに分けて詳細な解説が行われました。

参加された22名の先生方は最後まで熱心に受講して頂き、質疑応答では沢山の質問が出されました。最後に受講者を代表して、福島区の藪根研司先生に新任研修会と基礎研修会の2つの受講修了書が手渡されて研修会は終了しました。

- 日時 平成28年4月14日(木) 午後2時～5時30分
場所 大阪府歯科医師会館 第6会議室
受講者 平成28年度から大阪市立学校の学校歯科医に就任した22名の先生方
日程
1. 開会の辞 司会 常務理事 羽生 卓也
 2. 会長挨拶 副会長 西川 肇
 3. 大阪市教育委員会挨拶 会長 岡本 卓士
 4. 大阪市教育委員会紹介 大阪市教育委員会 係長 曾我部 しのぶ
 5. 新入会員自己紹介 市学歯役員紹介
 6. 研修会資料の確認と説明 常務理事 羽生 卓也
 7. 研修
 - ・学校保健安全法 学校歯科医の法的身分について 大阪市教育委員会 係長 曾我部 しのぶ
平成23年から施行された学校安全法など学校歯科の法律関連の解説が行われた。
 - ・日本スポーツ振興センター法 学校医療券について 大阪市教育委員会 学校保健担当 指導主事 松永 かおり
学校内での外傷による障害見舞金と学校医療券の取扱いについて解説された。
 - ・学校歯科保健の目的と意義 大阪市学校歯科医会 常務理事 川上 力
学校歯科保健の目標とそれを実現するための学校歯科医の職務、学校保健関係者との組織活動が解説された。
 - ・学校歯科保健の活動内容とホームページの活用について 大阪市学校歯科医会 理事 柳田 和彦
保健教育の概念と校種別の指導目標を説明し、保健指導に必要な教材や大阪市における具体的な保健教育の実例を紹介した。市学歯ホームページの資料ダウンロードコーナーの活用も解説された。
 - ・定期健康診断での診査方法とその診断基準について 大阪市学校歯科医会 理事 上田 裕彦
健康診断の意義や目的・診査方法とその注意事項について説明し、特に照明や器具・手指消毒、事後措置について詳細に解説された。
 - ・学校歯科検診の診断基準について 大阪市学校歯科医会 理事 普光江 暁
学校検診の流れにそって診査項目別の診断基準を詳細に解説された。また、就学時検診や臨時健康診断についても説明された。
 8. 質疑応答
 9. 学術部・福祉部・管理部・広報部・会計部からのお知らせ
 10. 修了書の授与
 11. 閉会の辞 副会長 井手 成信

平成28年度 新任学校歯科医 平成27年度 退任学校歯科医

敬称略

新任学校歯科医	支部・校園名		退任学校歯科医
— ※閉園のため	北 区 北	堀 川 幼 稚 園	谷 口 浩 康
谷 口 浩 康 ※堀川幼稚園より移籍	北 区 北	北 稜 中 学 校	渡 辺 道 雄
梁 本 盛 弼	都 島 区	大 東 小 学 校	田 中 宏 二
虫 本 浩 介	都 島 区	都島第二工業高等学校	原 精 一
藪 根 研 司	福 島 区	海 老 江 東 小 学 校	白 井 義 人
鈴 木 弘 毅	此 花 区	島 屋 小 学 校	山根木 裕 代
上 野 正 幸	此 花 区	春 日 出 中 学 校	佐々木 久 幸
橋 本 貴美子	港 区	港 中 学 校	橋 本 高 明
孔 祥 忠	港 区	築 港 中 学 校	丹 田 佶 子
— ※民間へ移行のため	大 正 区	泉 尾 幼 稚 園	河 野 憲 治
岡 本 直 久	天王寺区	大 江 小 学 校	高 橋 豊 明
新 開 明 ※日東小学校継続	浪 速 区	恵 美 小 学 校	日 野 年 二
米 永 哲 朗	浪 速 区	日 本 橋 中 学 校	中 達 昭 彦
月 野 伸 一	西淀川区	西 淀 中 学 校	池 内 満
木 原 伸 彰	東淀川区	大 隅 西 小 学 校	村 井 眞治郎
— ※閉校のため	東淀川区	西 淡 路 小 学 校	下 田 典 子
辻 本 研 二 ※東淀中学校より移籍	東淀川区	菅 原 小 学 校	辻 本 宣 一
堀 田 博 史	東淀川区	東 淀 中 学 校	辻 本 研 二
金 山 敬 三	東淀川区	大 桐 中 学 校	南 平 健 二
— ※閉園のため	東 成 区	中 本 幼 稚 園	篠 原 裕 之
宇 田 一 司	生 野 区	鶴 橋 小 学 校	長谷川 敬 保
古 川 尊 寛	生 野 区	新 生 野 中 学 校	古 川 壽 男
酒 匂 潤	鶴 見 区	今 津 中 学 校	酒 匂 清 和
金 村 恵 司	阿倍野区	常 盤 幼 稚 園	石 野 和 志
中 澤 義 人	住之江区	加 賀 屋 中 学 校	檜 垣 信 之
山 本 倍 生	東住吉区	矢 田 北 小 学 校	杉 本 源 衛
西 川 敏 文	東住吉区	矢 田 西 中 学 校	西 川 敏 彦
— ※閉園のため	平 野 区	瓜 破 幼 稚 園	中 道 京 子
片 山 雄 行	平 野 区	長 吉 小 学 校	加 藤 直 樹
高 橋 司	平 野 区	長 吉 南 小 学 校	佐 藤 憲 子
— ※閉校のため	平 野 区	長 吉 六 反 小 学 校	門 奈 丈 石

特別支援学校高等学校歯科医会へ移籍された先生方

中央区東	聴 覚 特 別 支 援 学 校	岡 林 眞
浪 速 区	難 波 特 別 支 援 学 校	高 本 啓 太 郎
浪 速 区	なにわ高等特別支援学校	新 開 明
西淀川区	西 淀 川 特 別 支 援 学 校	石 井 孝 幸
東淀川区	聴 覚 特 別 支 援 学 校	永 目 誠 吾
東淀川区	東 淀 川 特 別 支 援 学 校	黒 田 祐 彰
生 野 区	生 野 特 別 支 援 学 校	久 米 康 夫
旭 区	思 斉 特 別 支 援 学 校	田 中 健 夫
旭 区	光 陽 特 別 支 援 学 校	護 邦 忠 弘
住之江区	住 之 江 特 別 支 援 学 校	柳 田 和 彦
東住吉区	東 住 吉 特 別 支 援 学 校	福 地 隆 治
平 野 区	平 野 特 別 支 援 学 校	太 口 裕 弘

新任学校歯科医の就任にあたって

鈴木 弘毅
(此花区支部)

この度、此花区島屋小学校の学校歯科医を担当させていただくことになりました、鈴木弘毅と申します。

私が生まれ育ったこの地域の小学生の健康と成長に関与させていただく責任と緊張をひしひしと感じております。

新任学校歯科医研修会に参加させていた

だき、学校保健活動の責務と重要性を諸先生方に丁寧にご教示いただきました。その教えに基づき、地域社会に貢献できるように努力したいと思います。

今後とも何卒ご指導ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。

岡本 直久
(天王寺区支部)

この度、天王寺区大江小学校の学校歯科医に就任させて頂いた岡本直久と申します。長い勤務医を経て開業医となった私にとって、診療とは異なる活動の場を与えられたことに感謝しております。

また、参加させて頂いた新任学校歯科医研修会を受講し、学校保健活動の重要性や未来ある小学生の健康に関与していく責務

を感じ、努力と研鑽が必要なことも認識しました。

一年ごとの小学生の成長を観つつ、この職務を通し、地域社会に貢献できる機会を持たたことを有難く思い、精進していく所存です。

今後とも諸先輩方のご指導を賜りますようお願い申し上げます。



新任学校歯科医の就任にあたって

古川 尊寛
(生野区支部)

今年度より、生野区新生野中学校の学校歯科医に就任させて頂くことになりました、古川尊寛と申します。私の生まれ育った校区の中学校の学校歯科医に任命頂いたことに喜びを感じるとともに、その責任から緊張もしております。

今回の新任学校歯科医基礎研修会で、学校歯科医は医療者と教育者の二面性があ

り、歯科検診だけでなく保健活動や保健教育に取り組まなければならないと教えて頂きました。今後は自分自身研鑽を積みながら、生徒たちの口腔育成に取り組んでいきたいと思っております。

今後ともご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。

中澤 義人
(住之江区支部)

今年度より、住之江区加賀屋中学校の学校歯科医に就任いたしました中澤義人です。

今回、新任学校歯科医研修会を受講し、学校歯科保健の重要性を学ぶことができました。そして生徒たちの「生きる力」を育む学校での歯・口の健康づくりに携わると

いうことの喜びとその責務の重要さに緊張を感じております。

これから学校歯科医として、地域社会に少しでも貢献していけるように精進して参りたいと思っております。どうぞ、ご指導賜りますよう、宜しくお願いします。



第67回 指定都市学校保健協議会 前日歯科保健協議会

静岡市で開催された前日歯科保健協議会でしたが、静岡市歯科医師会がこの協議会に入会していないために大阪市学校歯科医会が代行して主催することになりました。本会がこの協議会を主催するのは平成22年の地元開催以来の6年振りですが、その時の実行委員の理事を中心として準備し、当日は会場設営や資料配布準備のために12名の理事を派遣して運営に当たりました。



協議会の前日には伊勢志摩でサミットが開催されましたが、静岡市でも指定都市の学校歯科の幹部が一堂に会する学校歯科保健のサミットになり、日本学校歯科医会からは藤居正博専務理事のご臨席を賜り、指導講評ではこの協議会に対する高い評価を頂きました。

協議会では、提出された数多くの協議題に対して活発な発言や情報交換がなされ、代行開催ではありましたが、盛況の内に協議会を催すことができました。協議会の詳細は下記の通りです。

日 時 平成28年5月28日（土） 午後4時～6時
場 所 ホテルセンチュリー静岡 4階 クリスタルルーム

司 会	大阪市学校歯科医会	専務理事	西 本 達 哉
座 長	大阪市学校歯科医会	副 会 長	西 川 肇
	大阪市学校歯科医会	副 会 長	西 川 肇
	大阪市学校歯科医会	会 長	岡 本 卓 士
	日本学校歯科医会	専務理事	藤 居 正 博

1. 開会の辞
2. 代行都市代表者挨拶
3. 来賓紹介
4. 出席者紹介

札幌歯科医師会	2名	神戸市歯科医師会	4名
横浜市歯科医師会	8名	岡山市歯科医師会	5名
相模原市歯科医師会	2名	北九州市歯科医師会	4名
名古屋市学校歯科医会	8名	福岡市歯科医師会	4名
堺市学校歯科医会	7名	大阪市学校歯科医会	12名
		合計	56名

5. 協議内容の説明と資料確認
6. 座長・副座長の選出

座長には大阪市学校歯科医会の西川肇副会長が、副座長には堺市学校歯科医会の深野英一会長が選出されました。深野英一会長が挨拶時に堺市学校歯科医会の当会への正式参加を表明され、拍手で承認されました。



7. 各都市からの事業報告

札幌市から順番に一都市ずつ学校歯科保健の事業報告が行われました。横浜市から事業報告の中で正式参加の依頼要請があり拍手で承認されました。福岡市はパソコン映像で事業内容を詳細に報告され、市学歯は西本専務が市学歯会報と二月大会冊子を使ってこの一年間の事業内容を紹介されました。



8. 協議事項

(1) 学校歯科検診と検診結果の通知についての協議題

・定期健康診断の結果通知(受診のおすすめ)における、書式並びに確認のサイン記入者について **横 浜**

・学校歯科健康診断時におけるダブルミラー使用の実施状況や感染予防対策について **横 浜**

・学校健康診断結果における学校歯科医間の判断基準の相異を統一する方法について **横 浜**

・「歯・口腔の健康診断結果のお知らせ」の文面の変更点や工夫（H28.4の改正施行に伴って） **神 戸**

・今回文科省から通達があったCO要相談について、診断基準、生徒への通達方法等などどのように対応されているのか伺いたい。 **岡 山**

・学校健康診断に対しての保護者からのクレームなどの教育委員会との連携 **堺**

市学歯の発言内容（岡本卓士会長担当）

年間活動報告書で調査中のダブルミラーや照明器具の集計結果を公表して、今年の診断基準改正への取り組みを詳細に報告しました。またCO要相談の診断基準が学校現場には普及していないことを指摘し、保護者からのクレームに対しては、スクリーニングポスターを会員に配布したことを報告しました。

(2) 保健教育のための教材やパワーポイントのスライド共有について

・講話用CD等、教材を独自に制作する場合、掲載する学術的データ、図・写真、挿絵などをどのように調達しているのか、また、その費用について **札 幌**

・各都市で持っているパワーポイント等のデータの共有について **名古屋**

・パワーポイントスライド等共有するデータの資料倉庫について **大 阪**

市学歯の発言内容（林昭典常務理事担当）

指定都市間でドロップボックスの資料倉庫を共有し、そこに各都市が持っている教材やスライドを保有して、パスワードで資料倉庫を開けることによって活用することが提案されました。これに対しては多くの都市から賛同の意見を頂きましたが、この資料倉庫を設置するためには解決すべき色々な問題が示唆されました。

9. 指導講評 **日本学校歯科医会 専務理事 藤 居 正 博**

協議会で検討された2つの協議題に対しての日学歯の見解を述べられました。また、丸山会長で発足した日学歯の学校歯科への方針や方策を解説されました。

10. 次期開催都市の挨拶

正式参加の堺市学校歯科医会の深野英一会長が、平成29年5月20日に堺市で開催される前日歯科保健協議会に向けての抱負を述べられました。

11. 閉会の辞 **大阪市学校歯科医会 副会長 井 手 成 信**

協議会後の懇親会は同じクリスタルルームで6時30分から開催されました。開会にあたり、代行都市の代表者として当会の岡本卓士会長の挨拶の後、日学歯の藤居正博専務の乾杯の音頭で懇親会が始まりました。熱心な発言が繰り広げられた協議会を受けて、懇親会でも活発な意見や情報交換が行われました。参加者からは協議会の進行がスムーズにいき、多くの意見が交わされて大変有意義な会合であったことや、このような協議会なら来年も出席したいとの有り難いお言葉を頂きました。8時30分に井手成信副会長の閉会の挨拶で協議会は全日程を無事に終了しました。

第67回 指定都市学校保健協議会



1. 主催 静岡市学校保健会・静岡市教育委員会
2. 共催 公益財団法人日本学校歯科医会
3. 後援 文部科学省
4. 日時 平成27年5月29日(日) 午前9時～午後4時30分
5. 会場 静岡県コンベンションセンター「グランシップ」
 <全体協議会>中ホール「大地」
 <課題別協議会>第1分科会 (健康教育)
 第2分科会 (保健管理)
 第3分科会 (心の健康)
 第4分科会 (地域保健)
6. 主 題 たくましくしなやかな子どもたちの育成を目指した学校保健の推進
7. 開 会 式 (1) 開会の辞 静岡市学校保健会副会長
 (2) 国歌斉唱
 (3) 開催市挨拶 静岡市長
 (4) 主催者挨拶 静岡市学校保健会会長
 静岡市教育長
 (5) 来賓祝辞 公益社団法人日本学校保健会会長
 (6) 閉会の辞 静岡市学校保健会副会長
8. 全体協議会 (1) 第66回協議会事後処理について 名古屋市
 (2) 第67回協議会運営方法について 静岡市
 (3) 次期開催都市の決定・挨拶
9. 記念講演 演 題 今川義元のもとでたくましく育った徳川家康
 講 師 歴史学者・静岡大学 名誉教授 小和田 哲男 氏
 ランチセミナー 演 題 成長曲線の活用について
 講 師 静岡市立清水病院 副院長 上牧 務 氏
10. 課題別協議会 各分科会における学校歯科医の発表
 第2分科会 仙台市学校保健会歯科校医部会 飛田 豪
 学校歯科保健の新たなる展望 ～定期歯科健康診断から見えるもの～
 第3分科会 神戸市歯科医師会 学校歯科保健委員会 副委員長 谷岡 望
 心の健康は毎日の規則正しい生活習慣づけから
 ～ 神戸市学校園における歯・口の保健教育指導事業の実践報告 ～
 第4分科会 名古屋市学校歯科医会 副会長 高村 秀平
 学校保健の礎を担う、家庭(保護者)への情報提供の勧め
11. 閉 会 式

第67回 指定都市学校保健協議会に参加して

専務理事 西本 達哉

午前中は開会式、全体協議会のあと、演題「今川義元のもとでたくましく育った徳川家康」、講師は歴史学者・静岡大学名誉教授の小和田哲男氏による記念講演が開催された。講演内容は以下の通り。

1. 優遇されていた「今川人質」時代の松平竹千代（義元から腹巻を贈られる。元服にあたって義元から一字を与えられる。元信→元康。義元の姪を娶る。）
2. 子ども時代の心身の鍛練（義元の軍師雪斎から教えを受ける。安倍川石合戦のエピソード。鷹狩りにまつわるエピソード。）
3. 今川文化にふれる（出版文化の影響。能の奨励。）

午後から課題別協議会が開催された。まず第3分科会（心の健康）で、「心の健康は毎日の規則正しい生活習慣づけから～神戸市学校園における歯・口の保健教育指導事業の実践報告～」（神戸市歯科医師会 学校歯科保健委員会 副委員長 谷岡 望 先生）を聞いた。

平成21年の学校保健法の改正で学校保健安全法と改称され、学校歯科医は養護教諭を中心とした教職員等と連携した保健指導が求められている。神戸市学校歯科医会は平成21年度から「神戸市学校園 歯・口の保健教育指導事業」を計画準備してきたが、平成23年3月に閉会となり、その事業は神戸市歯科医師会の常任委員会である、学校保健委員会に移行され、平成24年度から実施している。教育委員会を通じて、「口腔保健講話」と「歯みがき指導」を主とした指導を希望する学校を募集する。発表では平成24年度から26年度まで3年間の保健教育指導事業の内容がアンケート結果とともに報告された。3年間で合計29校園、児童・生徒約2,700人に対して実施された。アンケート結果からは、多くの児童・生徒の理解が得られていることがうかがわれ、教職員からの実施報告書においても多くの好意的な評価を受けていることがわかった。最後に谷岡先生は、検診だけをする学校歯科医ではなく、積極的に保健教育指導事業に取り組んでくれる学校歯科医がひとりでも増えることを望んでいると結ばれた。

次いで第4分科会（地域保健）では「学校保健の礎を担う、家庭（保護者）への情報提供の勧め」（名古屋市立諏訪小学校

学校歯科医 高村秀平先生）を聞いた。教育委員会と共に展開している保護者に対する学校歯科保健活動について発表された。名古屋市の12歳児のDMFT指数は0.55で静岡市について指定都市では第2位。名古屋市の児童数は約11万人、生徒数は約5万人、小中学校数は合計約400校で、この規模を考慮すると状況は良好です。

「学校歯科保健」を推進させるのに必要不可欠なのは、保護者へのアプローチで、生活基盤である家庭・保護者の理解と協力が必要である。教育基本法第10条「家庭教育」2. に「保護者に対する」学習の機会および情報の提供…という文言、学校保健安全法第2章第2節「保健指導」第9条に「保護者に対して」必要な助言を行う…という文言は、クレームをつける保護者に対しても法的な根拠といえる。

保護者の認識（仕上げみがき調査）において、仕上げみがき終了年齢は、3歳（2位）6歳（1位）9歳（3位）にピークがある。6歳児のdmftは仕上げみがきを受けていない児童2.4歯、児童が進んで歯をみがく習慣がある場合1.4歯、仕上げみがきに自信がある保護者の場合0.8歯と3倍の差があった。

教育委員会委託の三大事業として、

1. 「120運動」
2. 歯を守るよい子の会
3. 歯科疾患対策特別健診（特健）

があるが、このうち「120運動」は、8020のスタートで小学1年生の児童とその保護者を対象に展開する歯科保健活動で、12歳児DMFT指数を0へ目標設定の語呂である。活動内容は、授業カリキュラムの2時間を使用して、

1. 家庭歯科セミナー（保護者対象）1時間（学科）
 2. 親子歯みがき教室 1時間（実技）
- となっている。特筆すべきは、「120運動」活動（保護者へのアプローチ）後の効果が早期に得られたことである。

歯を守るよい子の会は、64年の歴史を有する「歯みがき大会」で近年各校数組の代表児童と保護者（約2,000人規模）で開催している。（河村市長も参加される）

保護者に向けた情報提供・保健活動は、効率良くしかも比較的早期に成果が得られ、学校保健関係者はこの内容を把握し、校内はもとより関連機関と連携して様々な活動を積極的に展開すべきであると結ばれた。

社会見学会 オービィ大阪



平成28年度の社会見学会は、6月11日（土）午後3時から万博公園EXPOCITY内のオービィ大阪で開催されました。この施設は「遊びながら学べる大自然の超体感ミュージアム」で映像、音、振動、匂いなど身体全体で地球の大自然を体感することができます。この大阪市内を外れた郊外の開催場所にも拘らず64名という多数の先生方に参加していただき、マウンテンゴリラやエレファンツなどの数多くの動物たちが繰り広げる冒険を体験していただきました。また、日本最大級の大迫力スクリーンではスペシャルシアターによる大自然の再現や仮想飛行なども体験してもらえました。

その後、オービィ大阪に隣接するオリエンタルスプーンにて懇親会を開催し、アジアンエスニック料理を楽しんで頂きました。参加された先生方は普段お付き合いの無い他支部の先生方と情報交換をしながら、友好を深めてもらえたと思います。

来年度も会員の皆様に楽しんで頂ける企画を考えて社会見学会を開催致しますので、多数のご参加をお待ち致しております。



社会見学会に参加して

宇都宮 一生
(都島区支部)

今日は大阪市学校歯科医会の社会見学会です。大阪モノレールの万博記念公園駅に着きました。3時の集合までは暑いので駅の構内のベンチに座っています。

私は1970年の万博には夏休みに来ました。高校1年生でした。級友3人と来ましたが、あれから46年の時間が過ぎました。太陽の塔が今でも新鮮な姿で鎮座しています。岡本会長ならぬ岡本太郎は偉大です。芸術は爆発だ。現代の運慶・快慶と言っていると思います。

2週間前の土曜日、新幹線ひかり号の車内で市学歯の理事の先生方10人くらいと偶然一緒になりました。静岡で学校校医会の大会があるそうです。私は熱海温泉で大学のクラブの還暦同期会に向かう途中でした。理事の先生方、本当にご苦労様です。私は昨年末に家族でららぽーとに来ました。今日も結構な人出です。オービィ大阪はUSJ型のアミューズメント施設です。若い親子連れが多く来られています。老人となった私には若い頃を思い出させていただけます。

オービィ大阪に入館しました。シアター23.4は3時45分からのスタートです。私が体験したのは、そのシアター23.4とエレファンツ、アースクルージング、マウン

テンゴリラ、マウントケニア、ブルーレイヤーです。アーノルドシュワルツェネッガー主演の映画にトータルリコールを思い出してください。現在は脳の時代です。もっと脳の時代は進むと思います。私はワンダーフォーゲル部のOBです。できたら若い親子連れには、実際に山に行つて欲しいと思います。

オリエンタルスプーンで懇親会がスタートします。懇親会では何処の支部ですか？と尋ねられました。都島区ですと言うと、皆さんはそれまでゴルフ談義をされていましたが都島区の濱田哲夫先生の話題になりました。濱田先生はゴルフではトップの先生です。3人の先生と一緒に回ったことがあるそうです。奥さんもシングルだそうです。なんの世界でもトップの人は名前が通ります。私は1週間前の都島区歯科医師会の総会の懇親会で濱田先生と話したところでした。濱田先生の話題で盛り上がりました。笑顔が広がりました。

エキスポランドからすっかり変わっています。生き残るためにはチェンジの精神が必要だと分かりました。私には、楽しい半日でした。理事の先生方ありがとうございました。

社会見学会に参加して

松本 晃一
(城東区支部)

6月4日土曜日の午後。大阪市学校歯科医会のレクリエーションで、千里のエキスポシティにあるオービィ大阪を体験してきました。施設案内にはこうあります。

オービィ大阪は、映像、音、振動、匂いなど、皆さんの体全体で地球の大自然を体感できるまったく新しい形のミュージアムです。つまり大画面の4Dシアターをメインにして、3-Dメガネ、風、霧、振動、などで臨場感を感じるというわけです。

特に大画面のスクリーンは3-Dメガネをかけていなくても立体的に見え、実際にそこにいるような臨場感が味わえました。

中でも私の一押しは、地球飛行アースクルージング。仮想飛行体験ができるのですが、大画面最新技術のおかげで本当に体が空を舞っているような気分になりました。コンテンツは自然界の厳しさと家族の愛情を感じさせるものが多く、子どもたち(孫?)には、ぜひ体験させたいものです。私も子どもの頃にはウォルトディズニーのテレビ番組を毎週金曜日の夜7時から楽しみに見てたのを思い出しました。

あっという間の2時間でしたが、その後の懇親会はまた楽しく、世界各国のいろいろなお酒が楽しめて、会話も弾んだのでした。

「万博記念公園は遠かった」

槇野 晃久
(平野区支部)

平野区学校歯科医会員の槇野でございます。6月11日は天気もよく診療を午後1時に終了し、午後1時30分にカメラと三脚を抱えて地下鉄平野駅から万博記念公園駅を目指しました。

万博記念公園駅に3時に集合した私達はオービィ大阪 大自然超体感ミュージアム施設前にて記念撮影を行い、施設見学を行いました。施設内には14ヵ所のアトラクションがあり私も6ヵ所の施設を体験しました。

特に印象に残ったのはシアター23.4のアメリカイローストーンの映画でした。狼の狩りやキツネの狩りが映像と現地の空気の匂いや水蒸気、音響などで五感に訴えるように趣向が凝らされ、現地にいるかのような擬似体験をしました。

また、マウントケニアというエキシビジョンでは日中は+25℃なのに夜になると-20℃まで寒くなるケニア山の極寒体験をいたしました。その際、扇風機の前に

いて体感した私は手が暫く痺れました。

海中散歩ブルーレイヤーではキラキラと光り輝く海中のような空間で徐々に海層深く潜っていき、深さごとの生き物を海にいるかのように寝そべりながら観察を行いました。

懇親会は5時30分よりオービィ大阪に隣接するオリエンタルスプーンにてアジアンスニック料理をいただきました。海老トーストやトロトロ豚の角煮は美味しかったのですが、タイ米が出てきた時は日本の米がここ数年でかなり美味しくなってきたことを実感いたしました。

見学会解散後にエキスポシティを散策しましたが、施設内にはハーゲンダッツアイスクリームやケンタッキーフライドチキン、串カツが食べ放題の店が軒を連ねており、出来れば来年も万博記念公園駅周辺で社会見学会が出来ないものかと個人的に企む私なのでした。

支部会員研修会報告書

1. 平野区支部講習会

- 日 時 平成28年2月13日（土） 午後6時～7時
場 所 湖月
演 題 学校保健安全法の施行規則と診断基準の改正に備えて
講 師 大阪市学校歯科医会 会長 岡本卓士
参 加 者 平野区支部会員 24名
講演内容 去年の10月に会員に配付された「来年の検診に向けた注意事項とお願い文」を参考資料にして以下の内容で行った。
1. 診断基準の改正点と診断基準の確認
 2. 施行規則で改正される保健調査票と受診票について
 3. 健康診断の流れとその要点
 4. 平野区の検診状況や口腔内疾患の他支部との比較
 5. 大阪市学校歯科医会を取り巻く情勢や取り組んでいる諸問題への対応

2. 城東区学校歯科医会と養護教諭の合同研修会

- 日 時 平成28年3月10日（木） 午後2時～4時
場 所 城東区役所3階大会議室
講 師 山下卓雄・松本晃一・西川肇・丸山太郎 ※城東区学校歯科医会会員
参 加 者 学校歯科医・養護教諭 30名
講演内容 今回の研修会は趣向を変えて学校歯科医と養護教諭との座談会形式を採った。まず、学校歯科医4名が座談会のテーマになりそうな4つの項目について講演した。
- | | |
|-------------------|------|
| 1. 定期健康診断について | 山下卓雄 |
| 2. フッ化物局所応用について | 松本晃一 |
| 3. 学校保健委員会について | 西川 肇 |
| 4. 歯みがきのタイミングについて | 丸山太郎 |
- その後、3つのグループに分かれ、この4つの項目を含め日頃の学校保健活動について、疑問点や意見を忌憚なく話し合った。各グループで話し合われた要旨を発表して、最後に、西川肇先生から研修会のまとめとしての講評があった。

3. 生野区支部会員研修会

- 日 時 平成28年3月26日（土） 午後4時30分～5時30分
場 所 シェラトン都ホテル 四川
演 題 歯科医事相談の現状と学校歯科が絡んだ紛争
講 師 大阪府歯科医師会歯科医事相談 常任委員 山田伸治先生
参 加 者 学校歯科医 20名
講演内容 歯科医事相談の流れ及び受付手順の説明をしていただき、証拠保全についてや、様々な事故が起こった時の対応と、念書の書き方について講演していただいた。実際に起こった事故に基づき、患者側弁護士による通知書の送付から判決まで一連の経過の説明があった。

4. 西淀川区支部会員研修会

日時 平成28年5月21日（木） 午後6時～8時

場所 グランフロント大阪南館 8階

演題 外傷歯の診断と治療について

講師 西淀川区支部長 薄 孝

参加者 学校歯科医 18名

講演内容 学校で発生した外傷歯の対応について。審美的回復・予後の説明・高次医療機関の紹介等学校歯科医として可能な治療をしていただきスキルアップの努力を考えて頂く。

5. 阿倍野区支部会員研修会

日時 平成28年5月21日（木） 午後6時～7時30分

場所 はりまや北畠店

演題 スポーツマウスガードの取り扱いについて

講師 朝日大学歯学部附属病院長 都尾元宣教授

参加者 学校歯科医 15名

講演内容 近年、スポーツ医学の発展とともに色々な競技にマウスガードは普及してきたが、外傷を予防すること以外に、最近ではマウスガード装着により咬合を安定させることが出来れば、姿勢や重心バランスが良くなり、ひいては運動能力の向上に繋がるのではないかと考えられている。講演ではマウスガードを使用して成功している某プロ野球選手の映像や、作製時のワンポイントアドバイスなど大変興味深く拝聴した。



6. 港区支部会員研修会

日時 平成28年6月4日（土） 午後3時30分～5時

場所 弁天町ORC200生涯学習センター 第1研修室

演題 フッ化物応用の新しい考え方とガッテン流伝え方

講師 大阪市学校歯科医会 常務理事 林昭典

参加者 学校歯科医 8名

講演内容 港区の歯科医師会との活動連携や学校歯科保健活動をどのように関連付けていくのか模索されていた。以下の研修内容を行った。

1. 学校歯科医に挑むリスクについて
2. 新たに加わったCO要相談について
3. 健康診断の再確認
4. 大阪市内における港区の状況
5. 協力医、またそのトラブル
6. フッ化物配合歯みがき剤の今の考え方やフッ化物洗口について
7. 当会の活動と静岡での前日学校歯科協議会について

7. 東住吉区支部会員研修会

日時 平成28年6月25日（土） 午後6時～7時

場所 ホテル日航大阪 4階 白鳥の間

演題 CO・GOの診断規準と市学歯の諸問題への対応について

講師 大阪市学校歯科医会 会長 岡本卓士

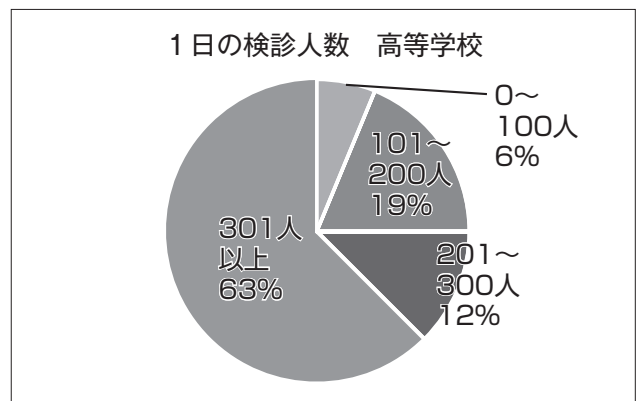
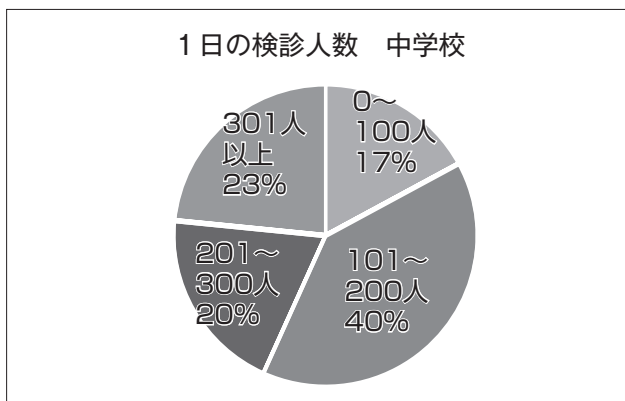
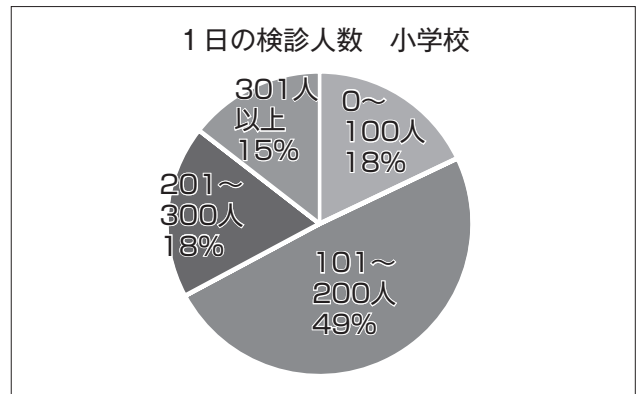
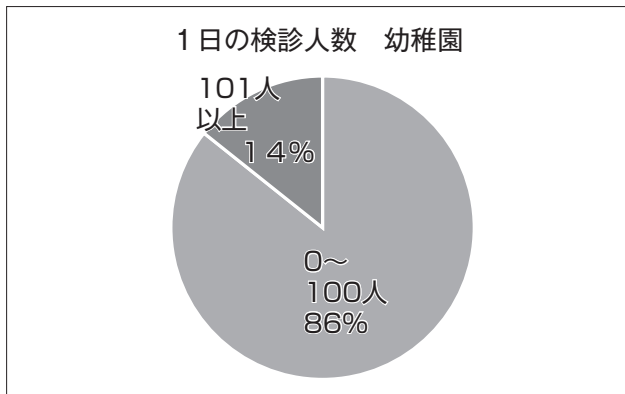
参加者 学校歯科医 13名

講演内容 新任研修会のテキストを基に必要箇所を抜粋した「東住吉支部会員研修会資料集」を基に下記の講演を行った。

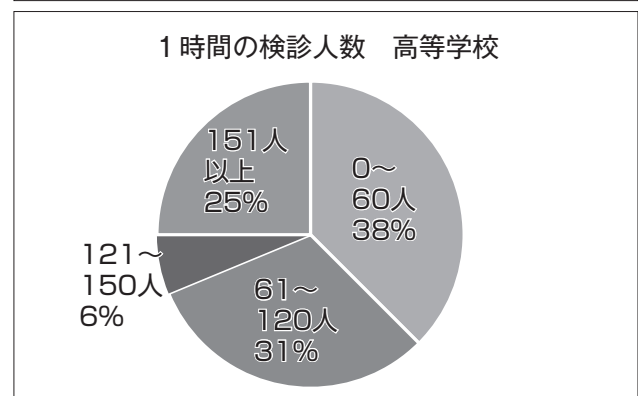
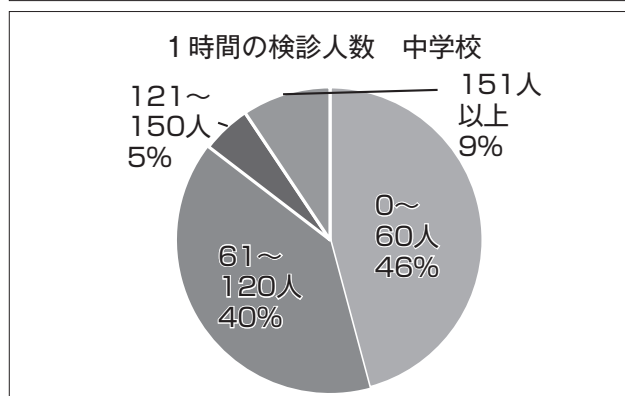
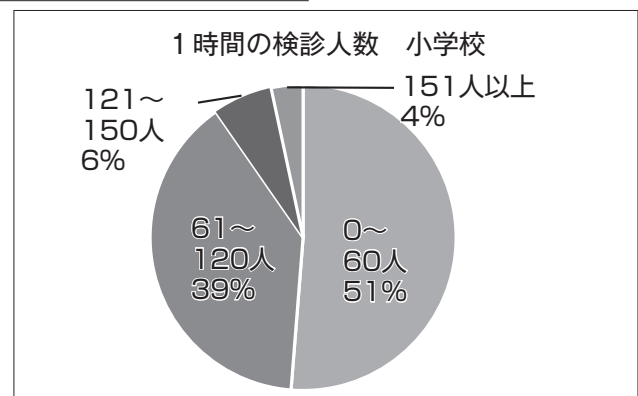
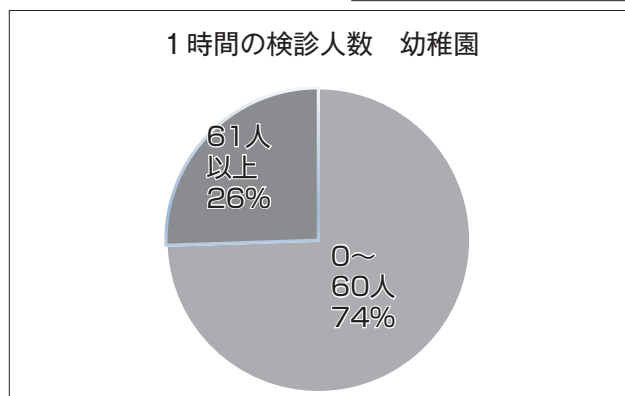
1. 東住吉区の学校歯科保健の状況
2. CO・GOの判定と検診時の注意事項
3. 大阪市での学校歯科保健活動について
4. 市学歯の事業展開について

平成27年度 歯科検診状況調査集計結果

1日の検診人数 (円グラフ)



1時間の検診人数 (円グラフ)



平成27年度の年間活動報告書では、ミラー・照明・記録者などの検診状況のアンケート調査を行いました。これは平成28年からの診断基準の改正に伴うもので、この調査結果をもとに検診時の感染予防と確実な診査をめざしたいと思います。

1. ダブルミラーの使用状況 有り:306校 無し:122校 実施率は71.5%でした。

2. 照明の使用状況

1) 照明器具単独でを使用した学校数

1. 白熱灯	161校
2. ハロゲン	39校
3. ヘッドランプ	30校
4. LED	20校
5. ペンライト	17校

2) 照明器具を2つ以上使用した学校数

1. 白熱灯+ペンライト	48校
2. 白熱灯+ヘッドランプ	23校
3. ハロゲン+ペンライト	18校
4. LED+ヘッドランプ	10校
5. 白熱灯+ヘッドランプ+ペンライト	9校
6. LED+ペンライト	8校
7. 白熱灯+LED	7校
8. ハロゲン+ヘッドランプ	6校
9. ヘッドランプ+ペンライト	4校
9. ハロゲン+白熱灯	4校

3) 照明器具の総合使用状況

1. 白熱灯	156校
2. 白熱灯+ペンライト	46校
3. ハロゲン	37校
4. ヘッドランプ	29校
5. 白熱灯+ヘッドランプ	23校
6. LED	18校
7. ハロゲン+ペンライト	17校
8. ペンライト	14校
9. LED+ヘッドランプ	10校

3. 検診結果記録者状況

養護教員	266校
歯科衛生士	79校
養護教員+担任	35校
担任	20校
養護教員+歯科衛生士	17校
協力医・助手・スタッフ	10校
担任+歯科衛生士	3校

歯科衛生士の同行

同行した	116校
同行していない	312校

平成27年度 中学校 歯・口の健康づくり 調査票 集計結果 (25年度・26年との比較表)

実施校数は年々増えています。実施形態は1年生の学年指導が主ですが、指導は学校歯科医と養護教諭との共同で行われ、他の教職員の参加も33校と大幅に増加しました。また、保健委員の生徒さんが協力した学校も36校と大幅に増えました。

	25年度	26年度	27年度
1. 開催状況			
実施済み	70校	74校	79校
実施しなかった	41校	40校	28校
2. 実施形態について (複数回答あり)			
学年単位の講演形式の保健指導	58校	64校	66校
学級単位の保健指導	2校	1校	3校
検診を活かした個別指導	8校	9校	10校
要観察者を対象にした保健指導	7校	10校	11校
学校保健委員会の開催	7校	7校	14校
3. 実施対象者について (複数回答あり)			
1年生	56校	62校	65校
全学年	7校	9校	5校
抽出者 (CO/GO/G/C)	8校	10校	10校
保健委員	3校	2校	5校
未受診	2校	4校	2校
2年生・3年生	2校	3校	2校
4. 指導者について (複数回答あり)			
学校歯科医	68校	68校	62校
養護教諭	29校	21校	60校
保健主事・教職員	9校	8校	33校
歯科衛生士	12校	15校	17校
保健委員の発表	—	18校	36校
その他(学校医・大学教授・勤務医)	4校	3校	6校
5. 使用した学校保健教材について (複数回答あり)			
指導用DVDやビデオ	38校	39校	34校
学校歯科保健教材ファイルのスライド	37校	41校	38校
位相差顕微鏡	7校	4校	5校
咬合力計かみかみセンサー	4校	10校	3校
噛むカムチェックガム	—	2校	3校
デジタルpHメーター	2校	3校	2校
デジタル糖度・濃度計	3校	3校	3校
歯みがき圧測定器	2校	3校	3校
歯垢染色液	6校	10校	8校
歯みがき指導用人形・顎模型	10校	13校	16校
フッ化物たまご実験	—	3校	2校
その他(独自のスライド等)	12校	6校	18校
アンケート調査 感想文	—	8校	—
6. 平成28年度の実施予定について			
実施する	63校	64校	65校
検討中	34校	33校	25校
実施しない	5校	8校	8校
7. 平成28年度の実施形態について			
学年単位の講演形式の保健指導	63校	57校	63校
学級単位の保健指導	2校	5校	2校
検診を活かした個別指導	10校	9校	15校
要観察者を対象にした保健指導	8校	13校	13校
学校保健委員会の開催	6校	7校	11校

平成27年度 中学校 歯・口の健康づくり 実施状況

月日	実施時間	学校名	校医名	開催形式	使用教材等
4月23日 5月14日 5月28日	9:00～12:00	長吉西	古川	全学年の検診時の 個別指導	事前アンケート
4月23日 2月18日	8:50～11:50	阿倍野	坂本	全学年の検診時の 個別指導	学校保健委員会
5月21日 5月28日 6月18日	13:00～15:00	天満	木下	G O・Gの抽出者の 個別指導	自院の資料
6月2日 2月12日	9:50～10:40	文の里	川西	1年生学年指導 学校保健委員会	スライド 独自のプレゼン
6月4日 6月29日 12月10日	8:50～12:00	大領	上谷	1年生学年指導 抽出者の個別指導 学校保健委員会	DVD スライド
6月4日	8:45～9:35	本庄	林	1年生の学級単位の 保健指導	スライド
6月4日 6月18日	9:00～12:30	長吉	吉田	1年生学年指導 学校保健委員会	DVD 自己保有のスライド作成
6月25日 7月16日 2月25日	16:30～17:00	三国	田中	1年生学年指導 抽出者の保健指導 学校保健委員会	DVD 位相差顕微鏡
7月2日	8:30～9:30	喜連	楨野	1年生学年指導	DVD
7月16日 11月18日	12:30～13:10	北陵	渡辺	1年生学年指導 抽出者の保健指導	DVD 顎模型 保健委員が指導
10月7日		今市	多名部	1年生学年指導	DVD 協力医
10月12日	9:30～12:00	城陽	福本	2年生学年指導 抽出者の保健指導	DVD スライド
10月27日	13:30～14:10	住之江	澤田	1年生学年指導	DVD スライド
11月5日	14:30～15:20	高津	加藤	1年生の学級単位の 保健指導	DVD 歯垢染色 顎模型
11月6日	13:00～15:20	生野	岡本	1年生学年指導	スライド 咬合力計 歯みがき圧 pH 糖度 咀嚼力判定ガム 顎模型
11月6日	13:20～14:10	桜宮	玉井	1年生学年指導 スライド 歯垢染色	顎模型
11月10日	8:45～12:00	昭和	岡村	全学年の検診時の 個別指導	
11月11日	14:20～15:00	歌島	岡谷	1年生学年指導	DVD RDテスト 歯科衛生士専門学校の学生
11月11日	14:30～15:30	新北野	藤野	1年生学年指導	DVD 歯垢染色 顎模型 フッ化物たまご実験
11月12日	14:20～15:10	摂陽	福井	1年生学年指導	スライド
11月12日 8月6日	8:45～9:35	井高野	多田	1年生学年指導 学校保健委員会	スライド 保健委員 保護者も参加
11月12日	13:00～15:00	市岡	井村	1年生学年指導	DVD
11月11日	13:00～13:50	田辺	市原	1年生学年指導	スライド
11月13日	13:10～15:00	緑	尹	1年生学年指導	DVD スライド 感想文あり
11月13日	13:00～14:00	真住	金沢	1年生学年指導	DVD 保健委員も参加
11月13日	14:05～14:50	下福島	高瀬	1年生学年指導	DVD スライド
11月13日	14:00～14:45	西	河野	1年生学年指導	スライド 保健委員の説明
11月16日	14:00～16:00	東三国	呉城	1年生学年指導	自院のスライド 歯垢染色

平成27年度 中学校 歯・口の健康づくり 実施状況

月日	実施時間	学校名	校医名	開催形式	使用教材等
11月17日	14:45～15:30	今津	酒匂	1年生学年指導	スライド
11月18日	14:30～15:20	十三	末廣	1年生の要観察者の 保健指導	DVD スライド 歯垢染色 歯みがき圧測定 顎模型 口腔内写真
11月19日	14:40～15:30	董	上田	1年生学年指導	DVD スライド
11月19日	14:25～15:15	淡路	藤原	1年生学年指導	咀嚼力判定ガム 保健委員の実習と発表
11月19日	13:30～	市岡東	田崎	1年生学年指導	DVD 位相差顕微鏡 糖度測定
11月19日 3月24日	14:25～15:10	日本橋	中達	1年生学年指導 学校保健委員会	DVD スライド 咬合力計
11月20日	14:20～15:10	矢田西	西川	1年生学年指導 要観察者・個別指導	スライド
11月20日	13:30～14:30	南港北	柳田	1年生学年指導	スライド
11月24日	15:00～17:00	咲くや此花	田中	1年生学年指導	DVD 保健委員協力
11月25日	14:25～15:15	東生野	木下	1年生学年指導	スライド
11月26日 2月17日	14:25～15:15	天王寺	小室	1年・2年学年指導	スライド 独自スライド
11月27日	13:30～15:00	天下茶屋	石原	抽出者の保健指導 学校保健委員会	保健委員の発表 学校医・学校薬剤師も参加
12月1日	13:25～15:20	阪南	宮田	1年生学年指導	自作のスライド
12月2日	13:50～14:40	東	西谷	1年生学年指導	顎模型 手鏡 糸ようじ 事後アンケート
12月2日	13:20～14:10	南港南	中村	1年生学年指導	DVD
12月3日 12月10日	13:20～14:30	柴島	神谷	全学年の検診時の 個別指導	要観察者の保健指導
12月4日	13:30～14:20	豊崎	美島	1年生学年指導	スライド
12月4日	13:25～14:25	友測	三浦	1年生学年指導	独自のスライド
12月7日	14:00～15:00	西淀	池内	1年生学年指導	DVD 咀嚼力判定ガム
12月7日	14:00～15:00	放出	柳本	1年生学年指導	DVD スライド
12月9日	13:20～14:30	高倉	正田	1年生学年指導	DVD 感想文を保健だよりに記載
12月9日	14:00～16:00	宮原	玉利	1年生学年指導	スライド 保健委員の協力
12月10日	14:30～15:20	難波	長谷川	1年生学年指導	スライド 咬合力計
12月10日	13:15～14:25	加美南	長谷川	1年生学年指導	スライド 自作スライド 保健委員が代表質問
12月10日	13:30～14:20	新北島	細井	1年生学年指導	DVD スライド 顎模型
12月13日	13:30～14:30	蒲生	鹿谷	1年生学年指導 抽出者の個別指導 学校保健委員会	スライド 顎模型
12月14日	13:00～15:00	大桐	南平	1年生学年指導	位相差顕微鏡 顎模型 保健委員の発表
12月16日	14:30～15:30	港	橋本	1年生学年指導	DVD 歯科大学教員参加
1月13日	13:20～14:10	堀江	松井	1年生学年指導	スライド 咬合力計 保健委員がpH・糖度測定
1月20日	13:00～14:00	大正中央	弘田	1年生学年指導	咬合力計 歯垢染色・顎模型
1月21日	13:00～15:30	佃	片岡	1年生学年指導	DVD 歯垢染色 顎模型
1月22日	13:00～14:10	新東淀	井上	1年生学年指導 学校保健委員会	スライド 顎模型 保健委員が講習

平成27年度 中学校 歯・口の健康づくり 実施状況

月日	実施時間	学校名	校医名	開催形式	使用教材等
1月26日		大正東	鳥羽	1年生学年指導	講師が担当
1月29日	14:00～15:00	旭陽	稲田	1年生学年指導	DVD スライド プリント
2月2日	13:10～14:30	相生	寺野	1年生学年指導	スライド
2月10日	13:20～15:00	成南	小郷	1年生学年指導 抽出者の保健指導	DVD
2月10日	13:00～14:00	大淀	小坂	1年生学年指導	DVD
2月16日	14:25～15:00	平野	江上	1年生学年指導	DVD 顎模型
2月17日	14:25～15:15	瑞光	中尾	1年生学年指導	DVD 前後にアンケート
2月17日 3月14日	14:00～15:30	城東	河見	1年生学年指導 学校保健委員会	DVD スライド 保健委員から代表質問
2月22日 12月22日	14:35～15:25	茨田	長崎	1年生学年指導 抽出者の保健指導	スライド 位相差顕微鏡 歯みがき圧 歯垢染色 フッ化物卵実験 フロス 保健委員が司会と進行
2月26日	13:30～14:30	玉津	岩本	学校保健委員会	スライド 保健委員の発表
2月26日	14:25～15:15	南	藤原	1年生学年指導	保健委員がビデオ作成し 発表
2月		茨田北	堤之	1年生学年指導	DVD スライド 歯垢染色 位相差顕微鏡
3月14日	15:00～15:45	此花	長谷川	2年生学年指導	DVD スライド
3月17日	13:25～15:20	東淀	辻本	1年生学年指導 学校保健委員会	ビデオ スライド 保健委員が講話 クイズ形式の感想文
3月18日	13:00～15:00	淀川	吉村	1年生学年指導	DVD スライド プリント
4月・5月・ 6月	9:00～12:00	中野	野上	検診時の個別指導	G・Cの抽出者の指導
		新豊崎	松井	全学年の食育教育と 同時開催	学校医も参加 歯垢染色 顎模型
		長吉六反	奥村	・全学年要観察者の 保健指導 ・未受診者指導	
		都島	澤田	1年生学年指導	DVD スライド

返送して下さった報告書を基に、開催日程順に「中学校 歯・口の健康づくり」の開催状況を示しています。

学校毎に開催形式や使用教材、実習器具、保健委員の参加状況などを掲載しています。DVDやスライドなどの視聴覚教材を使った学習が行われていますが、学校歯科医が単独で講話する形式から、養護教諭と共同で指導を行い、保健委員が協力する形態が増加してきました。生徒の参加型の保健指導が普及しつつあるのは喜ばしい事と思われま

中学校の歯・口の健康づくりを実践して **座談会**

【参加者】岡本 卓士・美島 達平・河野 好昭・藤野 康徳・川西 旭彦・辻本 研二
松井 正弘・長崎 林太郎（敬称略）

【日 時】平成28年6月16日(木) 午後7時より

【場 所】大阪市学校歯科医会 分室



岡本：中学校の保健指導は歯科衛生士派遣型の「歯・口の健康教室」が大阪市の予算削減で派遣費用が無くなった為、学校歯科医と養護教諭との連携で行う「歯・口の健康づくり」が平成24年から始まりました。この4年間は学校独自の方法で行う「歯・口の健康づくり」の実施校数が年々増えてきて、指導内容も充実してきているように思います。今日は熱心に保健指導をされている4名の中学校の学校歯科医の先生方と、市学歯の理事の中で中学校担当の4名の先生に集まっていたいただいて、学校現場での保健指導の実態をお話ししていただきたいと思います。



辻本：1年生の200名ぐらいの集団学年指導で最初100枚ぐらいのスライドを持って行ったが、養護教諭から「10分ぐらいしか集中力がないのもっと減らしてください」と言われました。そこで昨年度はサンスターの「正しいハブラシの使い方」の動画を見せたりして注目させるようにしました。その前は「進撃の巨人」ですが、その寸劇ビデオを生徒たちにやってもらい興味を引かせました。主役になった生徒が虐められないように「主役をしてくれた保健委員は誰ですか、手を挙げて下さい。ハイそれでは彼に拍手を！」と言ったら学校も感謝してくれました。あれはよかったと。

岡本：東淀川区の中学校は8校とも全校で実施してくれていますね。

辻本：最初は7校、その後全校でいろいろな工夫をしてやっています。

川西：前任の学校歯科医から交代したのが30年前ですが、ずっと講話をしていただいたので、それを引き継いだ形です。プログラムは本会からもらったスライドを改編して、自分で考えて、それを4名の衛生士にやってもらっています。その中学校用のスライドは阿倍野区の全5校の中学校の校医に配布してどの学校も同じものが学習できるようにしています。



辻本：東淀川区も他の先生には「最低スライドだけでもやって下さい」と言っています。

川西：講堂に入ってから、整列して集中して話が聞けるまで10分位かかります。その間、担任教師が整列を厳しく点検しています。担任教師は1年生担当全員と一緒に話を聞いてくれます。講話中も私語をする者も殆んどなく静粛に聞いています。講話の後で各クラスの保健委員が感想文を書いて提出します。結構上手く書いていますね。学校側はかなり協力的です。こちらの要求をしっかりと受け止めてくれています。養護教諭も講話の冒頭に紹介を兼ねて内容説明。講話後はおさらいの意味でのまとめ

をしてくれています。養護教諭の熱心さが伝わってきますね。

美島：生徒数は何名ですか。

川西：700名ぐらいです。夜間中学もあるので夜間学級では、高齢者向けの講話もしています。

長崎：歯科衛生士が来なくなったと聞いてちょっと困ったなと思ったんですけど、自分が1人で話するのが良いのか、皆するのが良いのか、養護教諭と話合っ、子どもらも参加させようとなりました。DVDとか上映しますが、リハーサルをして時間通りにいくか確かめています。1年目は3回ぐらいリハーサルをしましたけど、今は1回です。



岡本：保健委員や養護教諭とリハーサルをするんですね。

長崎：養護教諭が原稿を書いてくれて読み合わせをして、最後に僕がまとめる形です。ちょっとずつ変えたりしていますけれど順調にいつてます。生徒たちは割りと大人しくて「今から始めます」というとそこからスタートできます。

岡本：2年前に会館の大ホールでテーブルクリニック形式の教材器具を使った体験学習の研修会をしましたけれど、学校現場はどうですか。

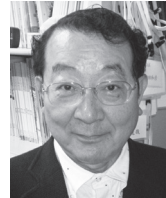
辻本：体験型は人数が多いと難しいとの養護教諭の意見です。1学年2クラスぐらいだとできると思うのですが。

松井：体験型ですけれど、いくつか種類がありますが全部やってみて、今はいくつかを選択しています。pHの測定を前でやっている後ろの子どもは見えない。そこで2年目は5クラスから保健委員2名ずつ出て、放課後に保健室で糖度とpHを測定し

て、スムーズにはいけたのですが、発表用の掲示に時間が掛かったらしい。3年目はスポーツドリンクのpHを測定して5.5以下は駄目と言っても生徒はピンと来ないらしい。それで糖度測定だけをしました。ステックシュガーが何本と発表すると分かりやすいらしい。

岡本：私のところは、スポーツドリンクの測定はpHと糖度の両方を保健委員が測定したのをビデオで撮影してそれを上映して発表しています。時間短縮にもなりますしね。

松井：かみかみセンサーもおにぎりを用意して保健委員の生徒に噛んでもらったんですよ。僕は5回ぐらい噛んで飲み込むと思ったら、事前に調べたのか30回噛むんですよ（笑）。咬合力計はすごく人気があります。保健委員に測定してもらって「他にやりたい人」というと一斉に手が上がる。「誰か推薦して」と言って体の大きい子どもを測定したんですけど、案外と咬合力が弱かって爆笑になる（笑）。その後保健室に10人ぐらい測定に来たらしい。



河野：4回ともスライド形式でやって実習はしていませんけれど、最初、保健委員が10分しゃべって、スライドは55枚使います。毎年見ている教師はスライド枚数が多いと。



藤野：あまりスライドを見せ過ぎると分らなくなるようですね。テーマを1つに絞った方が良い。養護教諭に指摘されて、「そんなにしゃべられても、生徒は分かりません」と言われました。

河野：市学歯が作成した教材スライドの6つの項目から選択しましたが、削除を言われてしまい、中身を濃くした方が良いようです。

川西：私の所は全部衛生士に任せていますから、リハーサルを3回くらい自分たちでしていますね。最初、僕が生徒たちに「ちゃんと聞けよ」とちょっとしゃべって、養護教諭に交代してその後の25分間を4名の衛生士で回しています。

辻本：それはええ手ですね。

川西：しゃべる人が変わるから子どもたちも飽きない（笑）。衛生士さんも最初からしゃべりたいと言う子はいない。リーダーをとる子が1人いて助かっている。最後は「よく頑張ったね」と言って昼食をおごります（笑）。

岡本：辻本先生の報告書を見ると1時間目は30分間、辻本先生がしゃべっていますね。そして2時間目は20問の設問で回答時間が10分間の試験をされていますね。

辻本：大学の講義やないけど、試験に出るところを言うんですわ。これを聞いていないと答えられない。

岡本 この試験問題は どうやって調べて作ったんですか。

辻本：養護教諭が作って、それを僕が監修しました。最初は1時間するのも嫌がっていたけど、この試験をすると学校も「2時間使ってもらっても良いです」と言うようになりました。

藤野：今、学校保健委員会をするようにとされていますが、中学校でもされていますか。

川西：テーマを夏頃に決めておいて、毎年2月に保健委員会を行っています。テーマは内科医が主導をとって決定し、プレゼンの準備を始めます。例えば「応急処置」がテーマになると、消防署へ行って実際に習って来たことを入れながら、DVDとプレゼンで2時間かけて、毎年しています。

河野：生徒はいないですが、学校医たちと保健関係者で検診のデータをまとめて7～8年前から保健委員会をしています。その結果を基に「あーした方が良い」とか言ってPTAからも質問が出ます。

岡本：フッ化物のたまご実験はどうですか。

長崎：あれは中々うまく行かないですね。養護教諭は長い時間フッ化物を塗っているようです。でも塗っている所と塗っていない所では全然違うので説得力はありますね。

藤野：その場でフッ化物を塗っても難しい。前日から塗っておく必要があると思います。

岡本：僕はフッ化物塗布剤と歯みがき剤と2種類のフッ化物で泡の出方を見せています。前日から塗っていますのであまり差は出ないようです。

長崎：歯みがき圧の測定器を使って測定しましたが、数値がうまく出なくて、ちゃんと出そうとしたら時間が掛かるようです。

岡本：メモリが小さくて見にくいですが、150～160gの適正圧になると音がなります。保健委員にやらせていますが、6時間目との休憩時間には多数の子どもが計りに来ます。

岡本：中学校での保健指導で歯垢染色はされていますでしょうか。学年単位の集団での歯みがき指導は難しいと思うのですが。

川西：2年生で歯垢染色の集団指導をしています。2クラスずつ70人ぐらいを多目的室に集めて、衛生士を4人連れて行って、4つの机に男女男女に分けてします。最初、岡崎好秀先生のDVDを見せて、前歯部だけを染色して洗口のできる理科室へ行かせて歯みがきをさせてます。5分間やらせて歯垢染色の残り具合をチェックさせて、最

後にもう一度DVDを見せて授業を終わります。定着してもう20年間しています。

岡本：素晴らしいですね。僕も1年生の100名ぐらいの集団指導で1人1本歯ブラシを渡して、前で衛生士さんがするのと一緒にやらせますが、中々みがいてくれません。

川西：1年生には4人の衛生士さんの講話をして、2年生にはこの染め出しをして、3年生には総合的にこれから社会に出てからの心得の話をしています。1年生にやって、翌年に「これは去年にもやったよ」と繰り返す。3年生には「ここを出たら、もう歯の話の聞く事はないで。最後やで」と言ってます。

美島：3学年ともしているのはすごいですね。

長崎：今年、中学2年生で要受診の子どもで歯科医院を受診しなかった子どもを集めて歯垢染色して、歯みがき指導しました。衛生士を2人連れて行って、市教委の2人の衛生士さんも見学に来られて4名でしました。その子どもたちは全員、その後歯科医院を受診しました。

松井：実習器具は以前はいつでも借りることが出来たのに、今は人気があるのが希望日に借りれなくなってきていますね。

岡本：小学校でも借りる学校が多いです。この夏休みの8月18日に全部の養護教諭を対象に実習器具の体験学習の研修会をするのですが、100名の定員ですが、すぐに定員オーバーして小学校の養護教諭の希望者が多かったです。

松井：かみかみチェックガムが製造中止になったようですね。8020財団が作っていたようですが、あれが無いと困りますね。

岡本：位相差顕微鏡を使用された先生はおられますか。映像を見せるとインパクトが

あって効果があるのですが、誰の歯垢を採取するのかに問題がある。

長崎：名前を出さずに養護教諭が自分の歯垢を採られてました。

藤野：生徒個人の歯垢を採ると個人攻撃の対象になる。

岡本：自分のを採りました。校医でも2日間歯みがきをしないとこんな歯垢が付くと言う。2～3時間前に歯垢をとって用意していても死んでしまって動かない。その場で採って新鮮な歯垢でないと駄目ですね。歯垢は誰のを採るのか皆に聞いてみようかと思うのですが。

美島：校長の歯垢を採ると良い（笑）。

岡本：講演中にクイズを出題されたことがありますか。

美島：「歯は大事やぞ」と言って、歯というのはこんな字を書くんやぞ。日本の主食は米やから、米を口の中で止めるという字になる。「歯を入れた漢字を知ってるか」と質問する。「年齢」がある。歯を見たらその人の歳が分かると教える。歯の入ったことわざを質問して「歯が浮いた」とか「歯がたたない」とかがある。「歯は何本あるか」と質問して、「歯は」を「はは」と言わずに「シハ」と言うと四八の32本と教える（笑）。



全員：ウオーこれは素晴らしい！（拍手）分かりやすいし絶対忘れませんね。

美島：前歯は逆にすればその人の顔の形になるとか。面長の方は歯が長いというインパクトがある。歯が無くなったら死ななあかん。歯がない人生やとか（笑）、45分間寝かしたらあかん。笑いをとらないとな（笑）。

川西：美島先生の話は参考にさせていただきます。最初のつかみに良いですね。

松井：しゃべる時は担任の先生方にも訴えるようにしています。先生らもむし歯や歯周病にもなっている。「お酒を飲んで夜更かしをすると歯にも悪い影響が出る」とお父さんに言ってくださいと生徒に言いますが、実は先生に向けてしゃべっている(笑)。

岡本：受講した生徒さんたちに感想文を書いてもらっているようですね。

美島：アンケート形式でね、分かりやすかったですかとか、今日の良かったところとか、もっと聞きたいところを書いてもらって、2～3日すれば養護教諭が持ってくるのでそれをチェックします。

岡本：辻本先生のところは感想文が沢山来ていますね。携帯を触りながら、お菓子のながら食べを止めようとか面白いですね。

辻本：養護教諭が熱心やからね、助かります。全部まとめてくれました。女の子の感想文が多かったね。その時は聞いているのか聞いてくれないのか反応がないけど、今の生徒はそんなものなんですよね。

岡本：実施校数は年々増えてきていますが、130校全校実施までには程遠いです。特に来年も実施しないと宣言している学校が8校もあるのは痛いです。

松井：校長が2月頃に来年の校医の更新に来るでしょう。その時校長に「絶対に無くさんと下さいね」と言うんですよ。校長に直に言わんとね。

辻本：全然やっていない学校もありますでしょう。中学校では1回でもそういう話に触れるというのが大事です。これらは僕たちの責任だと思いますよ。

美島：校長と養護教諭を説得するのが大事

やね。学校行事を優先させるところがあるから、我々から言うよりも、市教委から実施するようになってくれた方が効果があると思う。

松井：学校によってこんなに実施状況が違うとは思いませんでした。私が校医をした学校は以前からしてくれていたから、引き続き出来たけれど、全然していない学校の校医になった先生は大変でしょうね。最初が大事だから、新任学校歯科医研修会の時に「中学校担当の先生は絶対にしてください」と言うのが大事でしょうね。

藤野：平成23年までは予算の付いた事業やったんですよ。それが実施率が一番低い事業だという理由で予算を削られてしまった。本当ならそれでこの事業は消滅してもおかしくなかった。それを、中学校担当の学校歯科医や養護教諭対象の研修会を何回も開催して「何とかこの事業を続けてくれ」とお願いして色々な教材を提供した。それが実って学校も中止せずに継続してくれて、実施校数も以前の校数より増加した。この市学歯の頑張りは評価してほしいですね。大阪市ももう一度予算を復活してくれたら嬉しいけれど。



美島：小学校の3つの保健指導は派遣された衛生士さん任せのところがあるけれど、僕は中学校の校医で良かったと思いますよ。

松井：僕らは生徒の人生に関わっているんですよ。自分の使命を果たさないかね。

岡本：今日は皆さまの大変素晴らしい話を聞かせていただきありがとうございました。今日の貴重なご意見は中学校の歯・口の健康づくりの今後に生かして行きたいと思います。

会務報告

(H28.2.1 ~ H28.6.30)

- 2月1日(月) 大阪市学校保健会 第2回 常任理事・理事会 新年懇親会(ヴィアーレ大阪)
- 2月4日(木) 住吉区学校保健大会・講演会(住吉区役所)
- 2月13日(土) 市学歯 第11回 理事会(リアライブ)
- 2月13日(土) 平野区支部講習会(湖月)
- 2月16日(火) 日学歯 加盟団体長会議(日歯会館)
- 2月21日(日) 学校歯科医生涯研修制度 専門研修「組織活動」(日歯会館)
- 2月27日(土) 市学歯 第2回 学術部会(松下ビル)
- 3月3日(木) 平成27年度(第56回)大阪市学校歯科保健研究大会(府歯 大ホール)
- 3月10日(木) 市学歯 第12回 理事会(府歯 第6会議室)
- 3月12日(土) 市学歯 第3回 支部長会(府歯 第6会議室)
- 3月17日(木) 鶴見区「歯・口の健康づくり推進事業」に関わる意見交換会(鶴見区役所)
- 3月23日(水) 日学歯 第89回 臨時総会(日歯会館)
- 3月24日(木) 市学歯 平成27年度臨時総会(日歯会館)
- 3月26日(土) 生野区支部会員研修会(シェラトン都ホテル)
- 3月31日(木) 大阪府学校歯科連合会(府歯 第3会議室)
- 4月7日(木) 市学歯 第1回 理事会(松下ビル)
- 4月7日(木) 全日本学校歯科保健優良校表彰校の選考会(松下ビル)
- 4月13日(水) 日学歯 第1回 学術委員会(日歯会館)
- 4月14日(木) 新任学校歯科医 基礎研修会 合同研修会(府歯 第6会議室)
- 4月24日(日) 「生涯研修制度基礎研修」講師のための特別講義(日歯会館)
- 5月12日(木) 市学歯 第2回 理事会(本会 第6会議室)
- 5月12日(木) 市教委との歓送迎会(ホテルアウリーナ大阪)
- 5月26日(木) 市学歯 会計監査(市学歯分室)
- 5月28日(土) 第67回 指定都市学校保健協議会前日歯科保健協議会(静岡県)
- 5月29日(日) 第67回 指定都市学校保健協議会(静岡県)
- 6月2日(木) 全日本学校歯科保健優良校表彰校の説明会
- 6月4日(土) 港区支部会員研修会(弁天町ORC200生涯学習センター)
- 6月9日(木) 市学歯 第3回理事会(リアライブ)
- 6月9日(木) 子どもの歯を守る懇談会(今里幼稚園)
- 6月11日(土) 社会見学会 大自然超体感ミュージアム オービィ大阪(オービィ大阪)
- 6月16日(木) 座談会「中学校の歯・口の健康づくりを实践して」(市学歯分室)
- 6月18日(土) 市学歯 第1回 支部長会(府歯 第6会議室)
- 6月21日(火) 日学歯 第90回 定時総会(日歯会館)
- 6月24日(金) 子どもの歯を守る懇談会(大正東中学校)
- 6月25日(土) 東住吉区支部講演会(ホテル日航大阪)
- 6月30日(木) 市学歯 平成28年度通常総会(府歯 第6会議室)

平成 年 月 日

学校歯科保健教材器具貸出 申込書

校 園 名 _____

学校歯科医名 _____

1. 貸出器具に○と個数をご記入ください。

貸出の有無	器 材 名	商 品 名	個 数
	位相差顕微鏡	ペ リ オ ス コ ー プ	貸出は1台のみ
	咬 合 力 計	オクルーザルフォースメーター	貸出は1台のみ
		ディスプレイダブルキャップ	個
	お口の万歩計	か み か み セ ン サ ー	Sサイズ 台
			Mサイズ 台
	顎 模 型	歯みがきじょーずくん	貸出は1台のみ
		歯みがき指導用模型	貸出は1台のみ
	歯みがき圧測定器	歯 み が き 圧 指 導 器	貸出は1台のみ
	糖 度 計	ATAGO ペン糖度・濃度計 PEN-J PEN-1ST	貸出は2台まで
	p H 計	ATAGO DIGITAL pH METER	貸出は1台のみ
	口唇閉鎖力測定器	り つ ぶ る く ん	貸出は1台のみ

2. 貸出希望日 ※貸出期間は1週間をお願い致します。

貸出希望 平成 年 月 日～平成 年 月 日 (返却)

3. 貸出・返却方法

- ・教材器具を貸出希望される学校は、事前に電話にて事務局に貸出状況をお問合せください。そして、この用紙にご記入の上、市学歯へFAXにてお申し込みください。

FAX : 6774-0488

- ・貸出は市学歯事務局まで取りに来ていただくか、または、市学歯から貸出日までに宅配いたします。(その際は着払いでお願いします。)
- ・返却は事務局へお持ちいただくか、宅配でも結構です。

4. 注意事項

- ・位相差顕微鏡は備品の中の『取扱説明書』や操作方法を録画したCDファイルを参考にして下さい。また、サンプル画像の入ったCDファイルも同封していますので、口腔内細菌の説明にお役立てください。
- ・咬合力計のディスプレイダブルキャップは、測定する児童・生徒の人数分の個数を記入してください。
- ・かみかみセンサーは小学校低学年用のSサイズ、小学校高学年以上のMサイズとも5台まで貸出できます。
- ・それぞれの器材の付属品や備品は紛失しないように返却をお願い致します。

5. 教材器具貸出器材について

市学歯ホームページの会員専用ページをご覧ください。

6. 担当者連絡先

〒543-0033 大阪市天王寺区堂ヶ芝1-3-27 大阪府歯科医師会館内

大阪市学校歯科医会 事務局 伊牟田 裕加 ☎6772-8362

お知らせ

1 会員研修会

日 時 平成28年12月3日（土）午後3時～5時
場 所 大阪歯科大学付属病院 臨床講義室
講 師 大阪歯科大学 口腔衛生学講座 三宅達郎教授
講演内容 CO・GOの専門的な解説を通して学校歯科保健での指導内容を講演して頂く予定です。

2 平成28年度（第57回）大阪市学校歯科保健研究大会

日 時 平成29年2月16日（木）午後2時～5時
場 所 大阪府歯科医師会館 大ホール
内 容 平成27年・28年に鶴見区で実施されています「生きる力を育む推進事業」における成果の研究発表が行われます。

3 市学歯ホームページ更新情報

6月15日 平成28年度社会見学会をアップロードしました。

・6月11日に万博記念公園のEXPOCITY内のオービィ大阪を見学した社会見学会の様子を紹介しています。

6月14日 第67回指定都市学校保健前日学校歯科協議会をアップロードしました

・5月28日に静岡市で大阪市学校歯科医会が代行主催しました協議会の様子を紹介しています。

4月20日 新任学校歯科医研修会と学校歯科医紹介欄を更新しました

・4月14日に開催された新任学校歯科医研修会の様子を紹介し、受講された先生方を学校歯科医紹介欄にアップしています。

4月19日 資料ダウンロードコーナーを更新しました。

・2月大会の湯浅教授の講演会や「ためしてガッテン研修」の会員研修会「スポーツ歯科」の指導者講習会のビデオを鑑賞できます。

編集後記

今年のプロ野球も後半戦に突入し連日熱戦が繰り広げられている。祭典のオールスター戦も終わり、ペナント争いは日々過熱している。野球観戦が大好きで、京セラドーム、甲子園球場にはよく足を運んでいる。両球場とも観客席にカン、ビン類の持ち込みが禁止されている。一つ間違えれば凶器にもなりかねないのでやむを得ないだろう。しかし京セラドームの場合はペットボトルさえ持ち込み禁止になっている。球場周辺のコンビニ、自販機で買ったもち込めない。

関西人は物品の購入にあたっては、いかに安く、効率よく買うかをモットーにしているといっても過言ではない。前都知事の「せこい」のとはわけが違う。高い入場料を払っているのだから、ペットボトルの持ち込みぐらひは認めてほしいものである。

ベンチ内では選手がそれぞれ好きなペットボトルドリンクを口にしている光景をテレビではよく見る。サヨナラ勝ちした時などはヒーロー選手にベンチ前やホームベース付近で頭から飲料をかけているシーンなども見たことがある。ファンが持ち込みダメなら選手もダメである。甲子園球場では許されても京セラドームでは許されない。自称パリーグ党の私には納得できない。関係者の一考を願いたい。

第171号 平成28年7月30日 発行
発行所

〒543-0033

大阪市天王寺区堂ヶ芝町1-3-27
大阪府歯科医師会館内

大阪市学校歯科医会

広報部

電話 大阪 (6772) 8362

第74回 全国小学生 歯みがき大会

「全国小学生歯みがき大会」は小学生に歯と口の健康に関する

「気づき」を与え健康意識を育むことを目的に、

毎年「歯と口の健康週間」(6月4日～10日)にあわせて開催しております。

大会では歯と口の健康について学び、

歯と口の健康を維持する方法を習得するだけでなく、

将来の自分のために望ましい

生活習慣をつけることの大切さ、この習慣を継続することが

大きな力となることの理解を図ってまいります。

在校のまま参加いただけますので

是非この機会にご検討くださいますようお願い申し上げます。



開催概要

日時	平成29年6月2日(金)開催予定
募集対象	小学校5年生 ※4年生、6年生でも参加いただけます。 ※いずれか1学年とさせていただきます。
参加費用	無料 ※使用する教材(プログラム・シナリオ・歯ブラシ等)を無償で提供します。
主催	(一社)日本学校歯科医会 / (一財)東京都学校保健会 / (公財)ライオン歯科衛生研究所 / ライオン株式会社
後援	文部科学省 / 東京都教育委員会 / (公財)日本学校保健会 / (公社)日本歯科医師会 / (公社)東京都歯科医師会 / (一社)東京都学校歯科医会 / (公社)日本歯科衛生士会 ※後援団体は、73回大会のものです
参加校募集 について	平成28年10月下旬より全国小学生歯みがき大会サイトに「第74回全国小学生歯みがき大会」に関するご案内を掲載します。詳細は全国小学生歯みがき大会サイトでご確認ください。
URL	http://www.lion-dent-health.or.jp/ ライオン歯科衛生研究所 <input type="text" value="検索"/>
お問い合わせ先	第74回 全国小学生歯みがき大会事務局 (公益財団法人ライオン歯科衛生研究所内) 〒130-8644 東京都墨田区本所1-3-7 Mail: 6480@lion.co.jp / Tel: 03(3626)6490 / Fax: 03(3626)4182